

第37期第15回理事会議事録

日 時：2014年4月10日（木）13時30分～16時25分
 会 場：ちよだプラットフォームスクウェア会議室
 402（東京都千代田区）

出席理事：新野，藤谷，経田，近藤*，佐藤（正），
 竹見，中村（健），平井**，廣岡，藤部，
 三上，以上11名

Web 会議システムを通じた出席理事：長谷部*，以上
 1名

*：議題4の途中から欠席

**：議題4の途中から出席
 （理事現在数19名）

その他の出席者：田沢，渡辺（事務局），山田（理事
 選任候補者）

議 題

1. 第37期第14回理事会議事録の確認
 2. 会員の新規加入等について
 新入会員9，退会13を全会一致で承認。2014年4
 月8日現在，会員数3,620名で個人会員は3,376名。
 3. 2014年度総会資料について
 議案1「2013年度事業報告」，議案2「2013年度
 決算報告」，議案3「2013年度監査報告」，議案4
 「第38期役員を選任」について検討し，事業報告及
 び決算報告内容の一部修正のうえ全会一致で承認し
 た。
 4. 各委員会からの報告
- 国際学術交流…日中韓合同気象学会の日本開催に向け
 たビジネスミーティングの準備状況について報告が
 あった。

庶務…

1) 転載許可

①申請者：Mr. Zhenqing Liy.

転載元：Fig. 2, Monji, N. (1985). A laboratory
 investigation of the structure of multiple
 vortices, J. Meteor. Soc. Japan, 63, 703-713.
 転載先：thesis for a degree, “Numerical study
 of tornado induced flow fields and aero-
 dynamic force by using LES model”

2) 後援名義等使用依頼受付

①名称：日本太陽エネルギー学会太陽光発電部会第
 9回セミナー

主催：（一社）日本太陽エネルギー学会

期日：2014年4月25日

場所：東京理科大学森戸記念館

名義：協賛

②名称：防犯防災総合展 in KANSAI 2014

主催：防犯防災総合展実行委員会／テレビ大阪株
 式会社

期日：2014年6月12-13日

場所：インテックス大阪

名義：後援

③名称：第42回可視化情報シンポジウム

主催：一般社団法人可視化情報学会

期日：2014年7月21-22日

場所：工学院大学新宿キャンパス

名義：協賛

3) 電子メールアドレスを通じた情報提供の開始と未 登録の会員へのお願いに関する報告

4) その他

①3月25日：里村理事逝去に伴う理事変更登記

②3月27日：内閣府へ2014年度事業計画/収支予算
 の提出

③4月1日：内閣府へ理事変更登記の報告

④4月9日：内閣府へ事業変更届（刊行事業，表彰
 奨励事業）を提出

天気…Vol.61 No. 4 (2014年4月号)の掲載記事と，
 Vol.61 No. 5, 6 (2014年5, 6月号)の予定記事の
 報告。

気象集誌…論文剽窃検知ツール CrossCheck の運用状
 況についての報告。類似率の高さを基準にした確
 認を行っているとの説明があった。

・日本地球惑星科学連合の英文電子ジャーナル誌
 「Progress in Earth and Planetary Science
 (PEPS)」の動向が報告された。

SOLA…投稿論文の処理状況の報告があった。

・論文剽窃検知ツール CrossCheck の運用状況につ
 いての報告。

企画調整…倫理規程案に対する会員からの意見募集手
 続きについて報告。今後のスケジュールについて
 了承した。

・新理事会は新公益社団法人法に則り総会議決後直
 ちに発足する必要があることから，発足までのス
 ケジュールが説明され，了承された。新理事の担

当業務決定に向けて、各理事選任候補者からの希望調書に基づいて、理事長他関係者で案を作成し、関係者に照会することを了承した。

表彰…奨励賞候補者推薦委員会より、2件2名の2014年度の奨励賞受賞候補者が提示された。今後、全理事の投票により受賞者を決定する。また、秋季大会での奨励賞受賞記念講演の実現可能性と気象台職員の奨励のあり方を検討した。

- 部外表彰の受賞者リスト等がHPに掲載されたことの報告。

会計…2014年3月分の収支及び現預金検査報告。

地球環境…温暖化書籍出版事業に関して、公益認定等委員会への事業の変更の届出を行ったことが、事

務局より報告された。

5. 沖縄支部活動計画

沖縄支部より、企画段階にある「子ども気象学士」育成事業についての報告があった。計画では、小学校5、6年生を対象に気象の知識と気象防災の理解を深めてもらう企画とし、参加費は無料、開催費は共催機関で分担し支部負担は15万円を予定している。

平成26年5月21日

公益社団法人日本気象学会

理事長 新野 宏